

水と油と高分子のスペシャリストとして社会の発展に貢献する

第1四半期業績の概要

(平成25年3月1日～平成25年5月31日)

株式会社**MORESCO**

MORESCO Corporation

<http://www.moresco.co.jp/>

東証一部 5018 (石油・石炭製品)

2013年7月

株式会社Moresco

Moresco Corporation

神戸市中央区港島南町5丁目5番3号

設立	1958年10月（昭和33年）
代表者	代表取締役会長 中野正徳 代表取締役社長 赤田民生
従業員数	276人[単体]、542人[連結] （2013年2月末日）
資本金	1,526百万円
事業内容	特殊潤滑油、素材、ホットメルト接着剤などの 化学品の開発・製造・販売
売上高	19,987百万円（2013年2月期：連結）
経常利益	1,169百万円（2013年2月期：連結）

MORESCOグループの国内外拠点



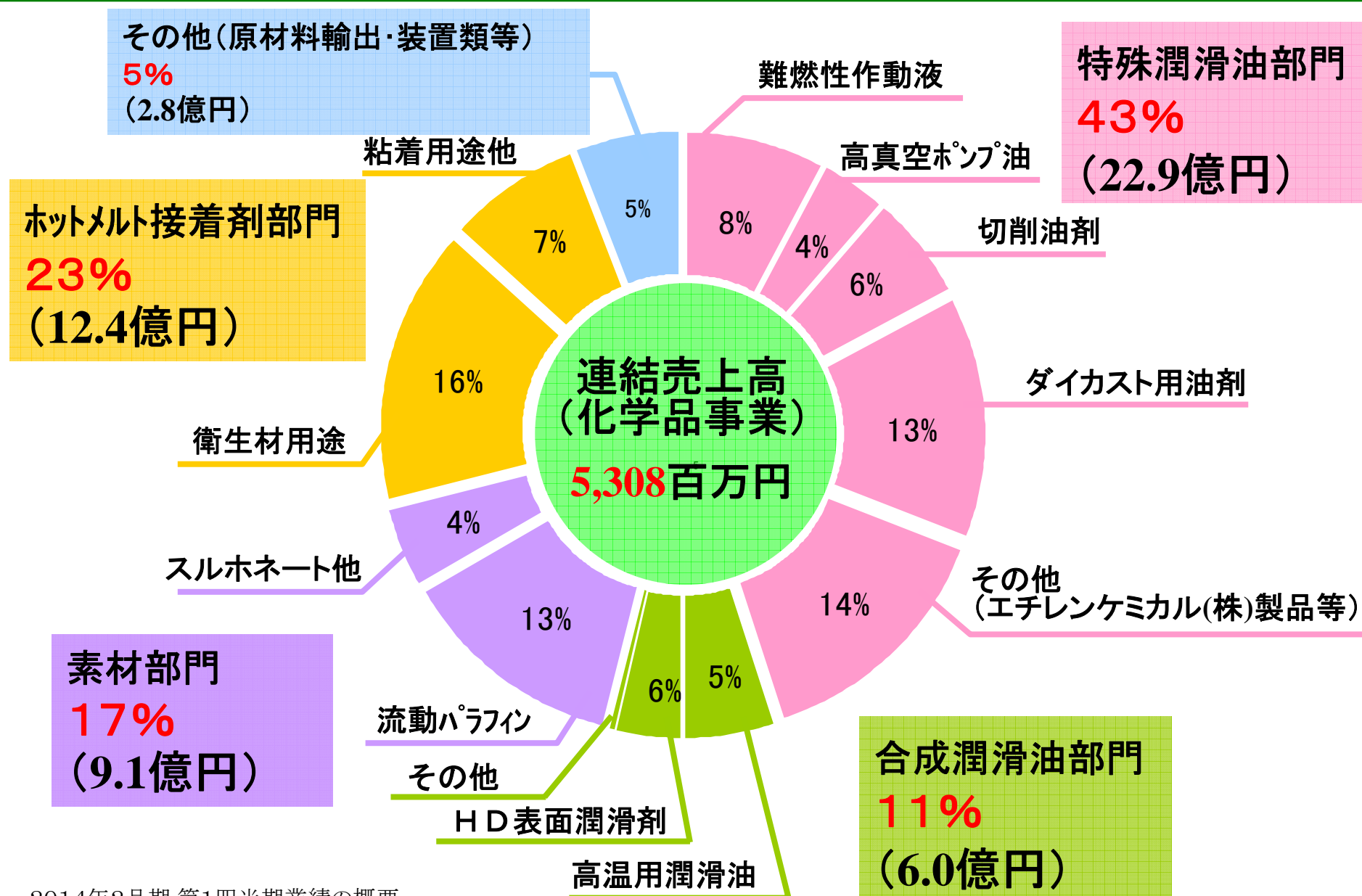
事業内容



売上比率(13年2月期)

化学品 事業	特殊潤滑油部門	自動車、鉄鋼産業等向けの 特殊潤滑油	45%
	合成潤滑油部門	自動車用高温グリース原料、 ハードディスク表面潤滑剤	9%
	素材部門	化粧品・ポリスチレンの原料油、 LiB膜生産用、他	17%
	ホットメルト接着剤部門	紙おむつ等の衛生材、ラベ ル・自動車向け等の接着剤	23%
関連 事業	廃水処理装置・処理薬剤等の販売 (株式会社マツケン)		6%
	分析試験 (株式会社モレスコテクノ)		
賃貸ビル事業	モレスコ本町ビル(大阪府中央区備後町)		0.3%

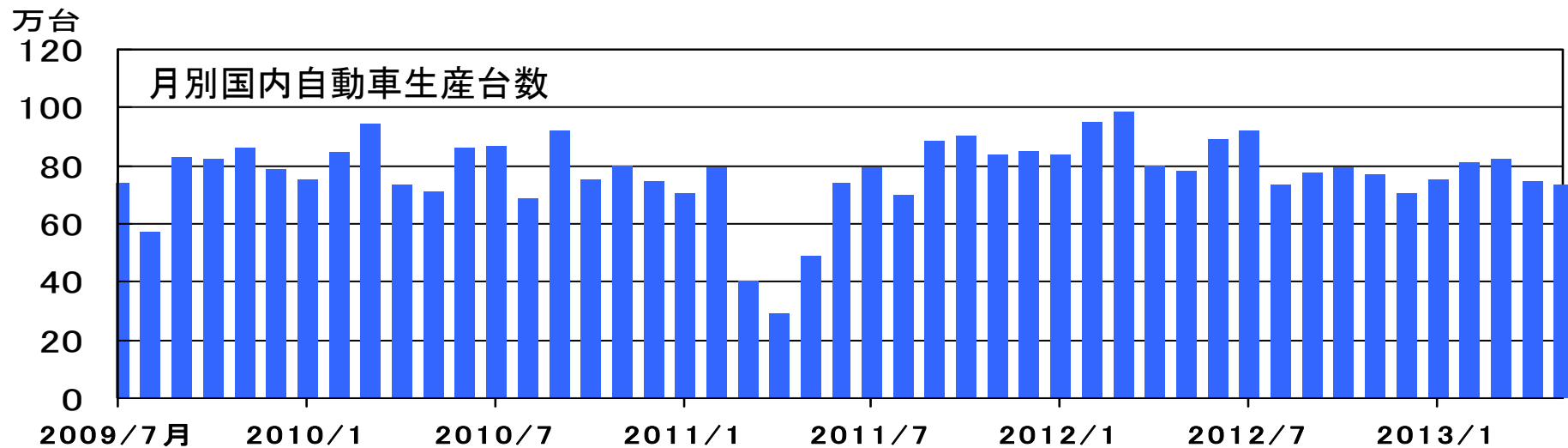
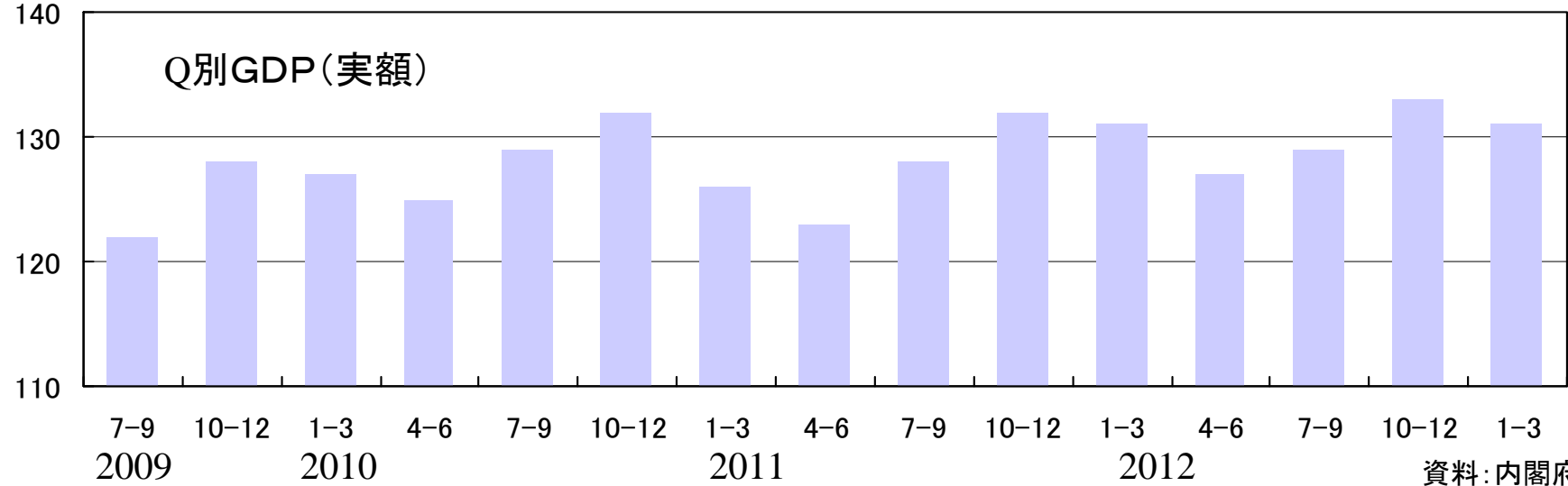
化学品事業の売上高構成 (第1四半期)



当期の経営環境(1)



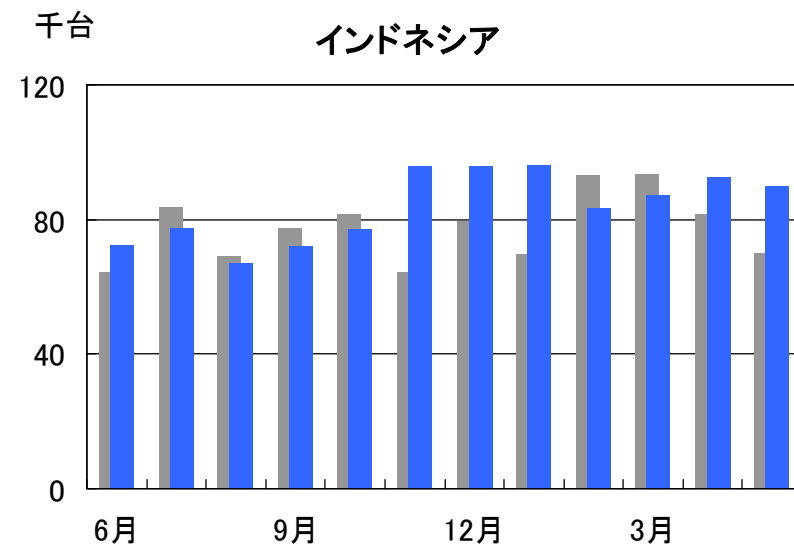
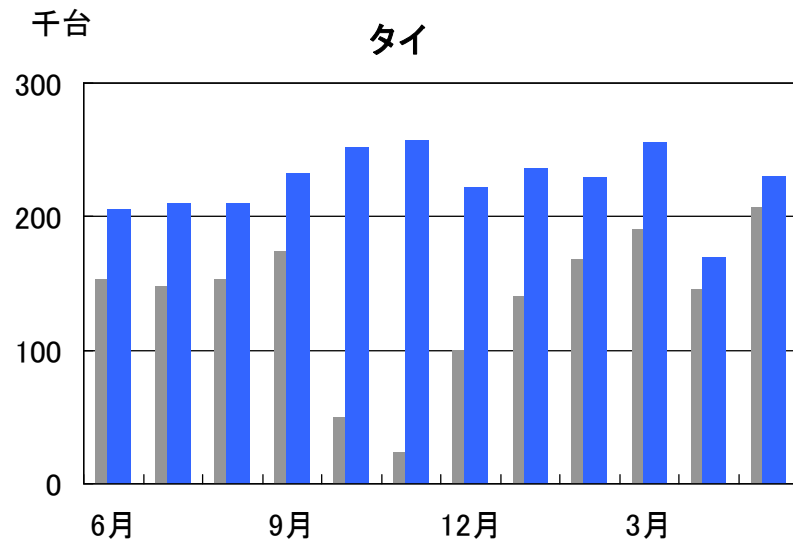
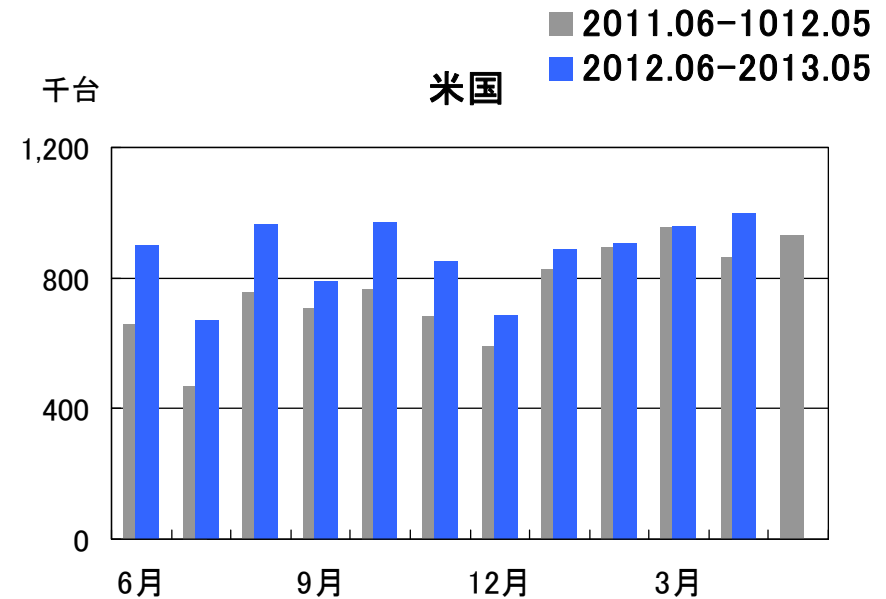
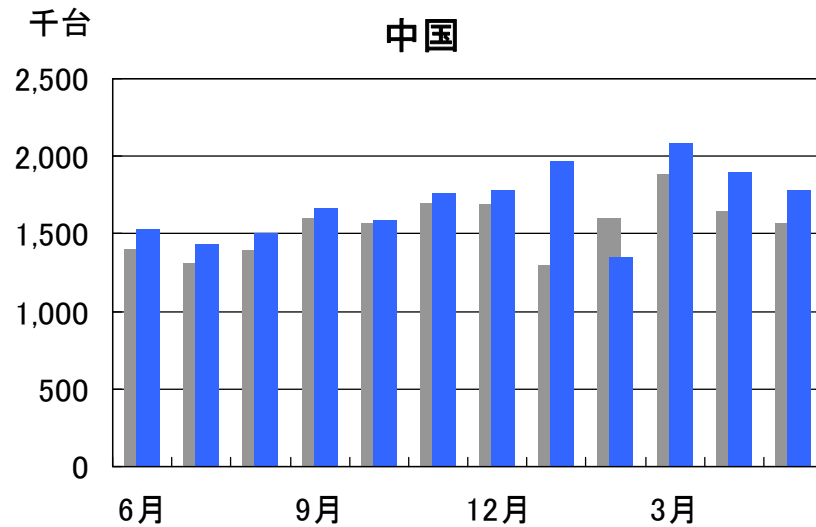
(兆円) GDPと国内自動車生産台数の推移



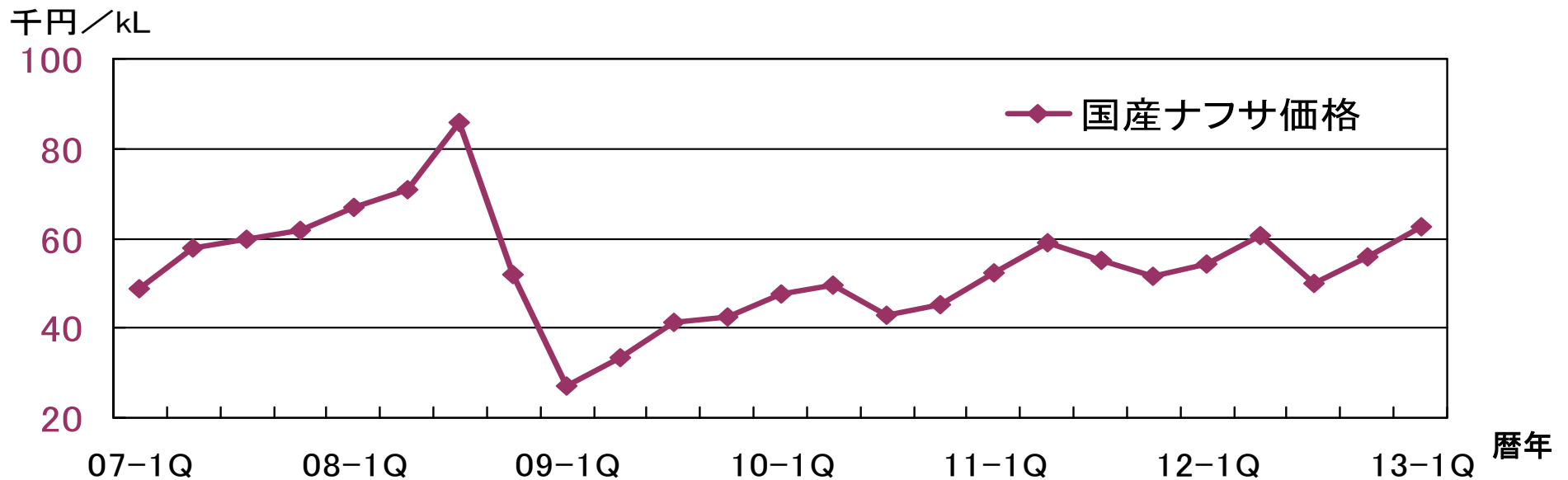
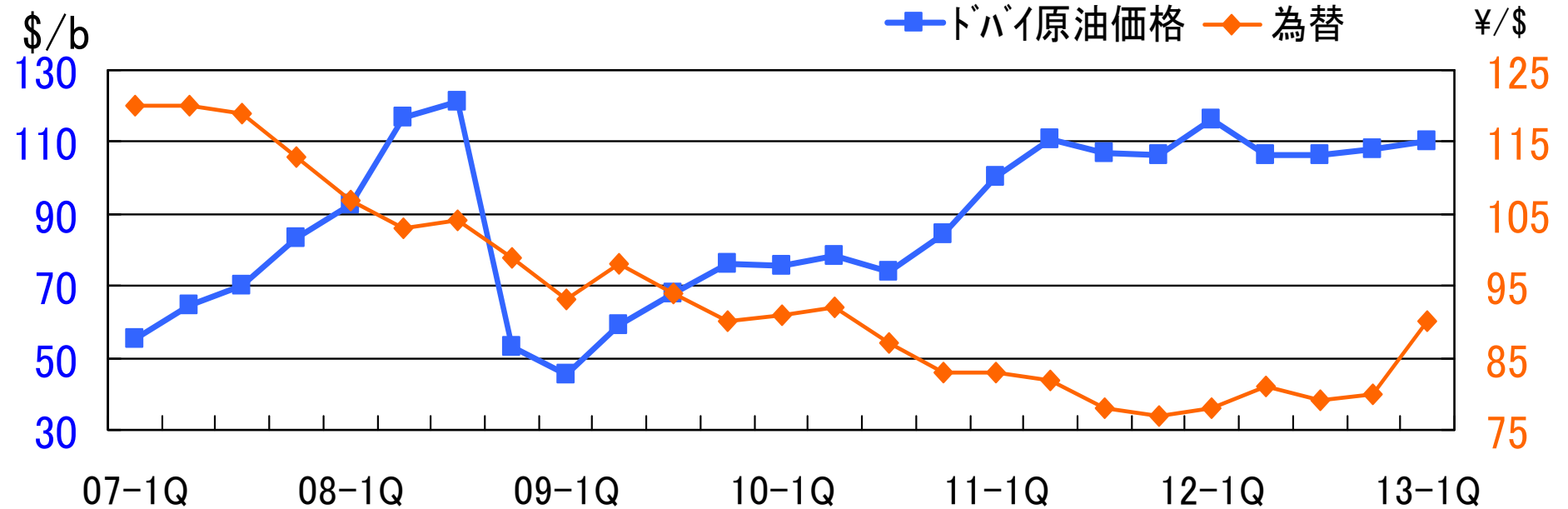
当期の経営環境(2)



海外自動車生産台数の推移



当期の経営環境(3)



2014年2月期 第1四半期業績の概要

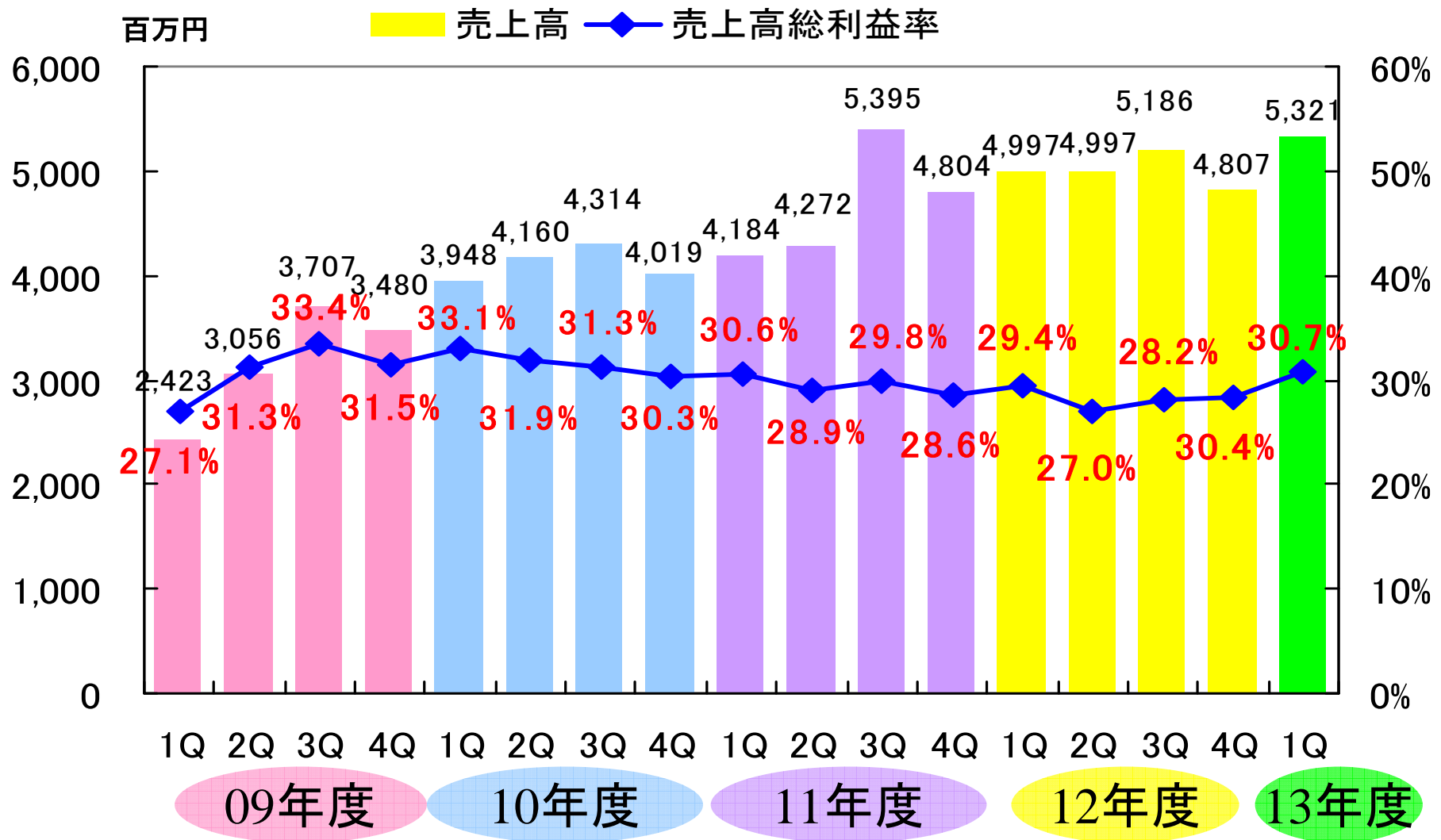
決算概要 連結損益計算書



単位：百万円

科目	12年1Q	12年4Q	13年1Q	前年 同期比
売上高	4,997	4,807	5,321	+6%
売上総利益	1,468	1,361	1,633	+11%
販管費	1,157	1,211	1,245	+8%
営業利益	311	151	388	+24%
営業外損益	58	155	134	+132%
経常利益	369	306	521	+41%
税引前利益	377	307	521	+38%
四半期純利益	230	150	331	+44%

売上高,総利益率の推移



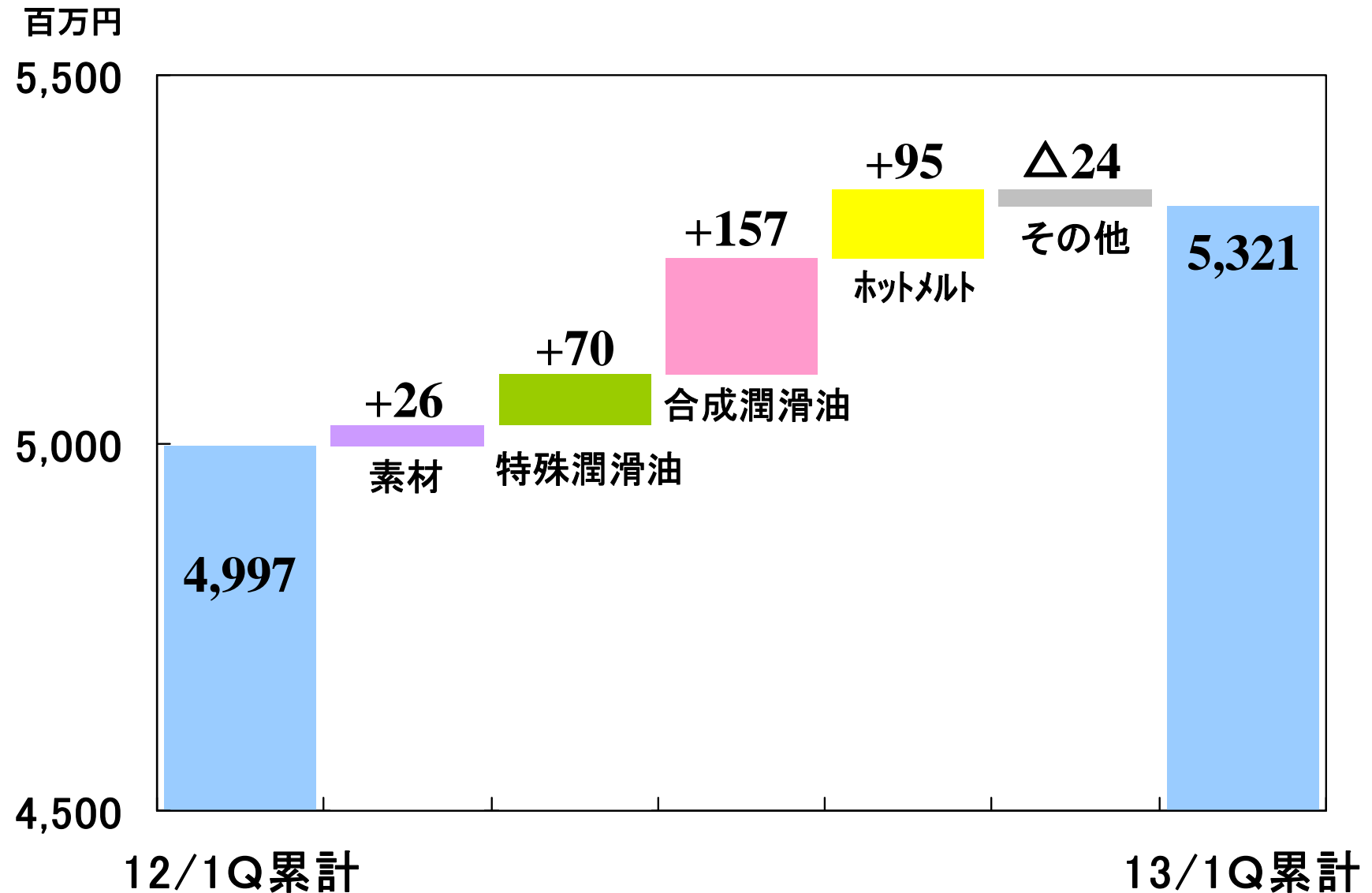
部門別売上高の内訳



単位：百万円

	12/1Q	12/4Q	13/1Q	前年 同期比
特殊潤滑油部門	2,216	2,150	2,286	+3%
合成潤滑油部門	442	431	599	+36%
（うち、HD潤滑剤）	(162)	(230)	(316)	(+96%)
素材部門	882	797	908	+3%
ホットメルト接着剤部門	1,139	1,155	1,235	+8%
その他	304	259	280	△8%
化学品事業計	4,983	4,793	5,308	+7%
ビル事業	14	13	13	△7%
売上高合計	4,997	4,807	5,321	+7%

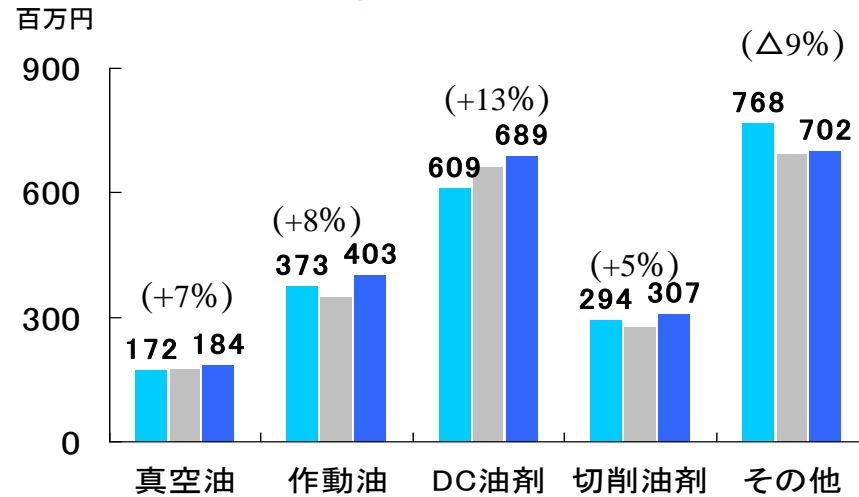
部門別売上高の増減



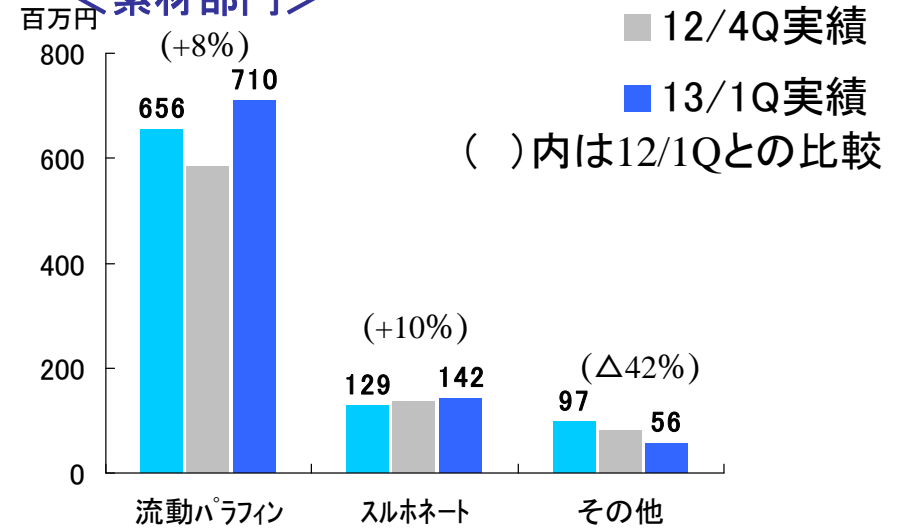
1Q部門別・製品群別売上高



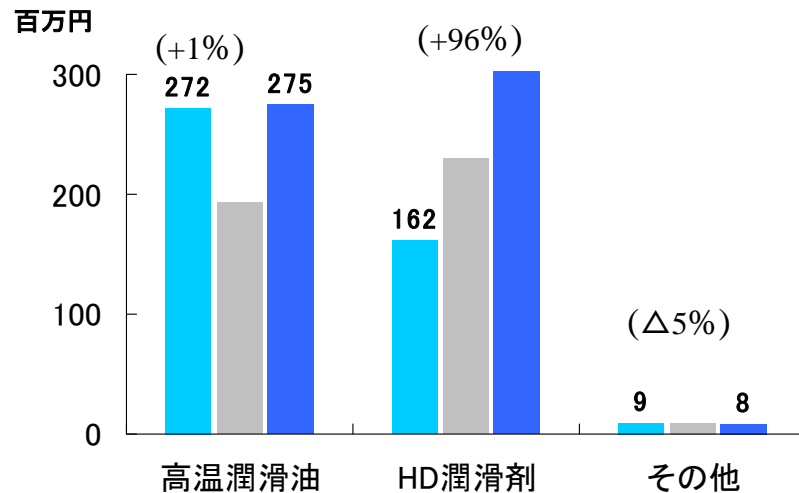
<特殊潤滑油部門>



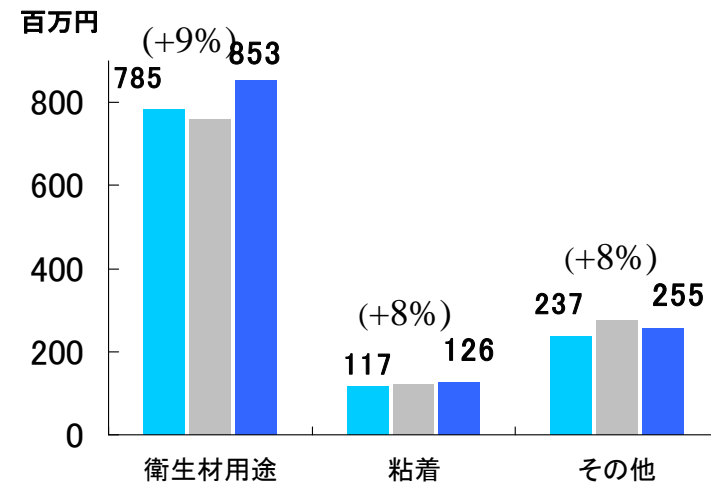
<素材部門>



<合成潤滑油部門>



<ホットメルト接着剤部門>



1 Q部門別売上の概況

	前年同期比	
特殊潤滑油部門 (高真空ポンプ油) (難燃性作動液) (切削油剤) (ダイカスト油剤) (冷熱媒体)	+3%	<ul style="list-style-type: none"> 中国、東南アジアを中心にダイカスト用油剤や難燃性作動液等の売上高が増加 国内は自動車生産台数の伸び悩みにより、ダイカスト用油剤、切削油剤の売上高が伸び悩む
合成潤滑油部門 (高温用合成潤滑油) (ハードディスク表面潤滑剤)	+36%	<ul style="list-style-type: none"> 高温用潤滑油のグリース基油は、中国を中心とする自動車生産の拡大により、堅調に推移 ハードディスク表面潤滑剤は、高性能新製品の採用が進み過去最高の売上高を継続
素材部門 (流動パラフィン) (スルホネート)	+3%	<ul style="list-style-type: none"> 流動パラフィンは、リチウムイオン電池セパレータ生産向けや化粧品、トイレタリー等の用途が堅調に推移 スルホネートは金属加工油の添加剤向けが微増
ホットメルト接着剤部門 (衛生材用途) (粘着用途) (その他用途)	+8%	<ul style="list-style-type: none"> 大人用紙おむつなどの衛生材料向けは引き続き高水準を維持。 粘着剤、その他用途も堅調

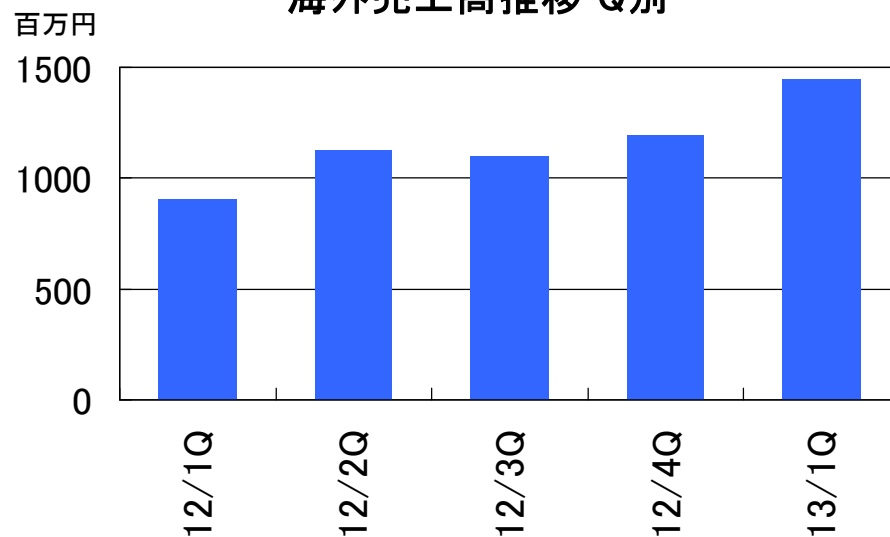
海外売上高



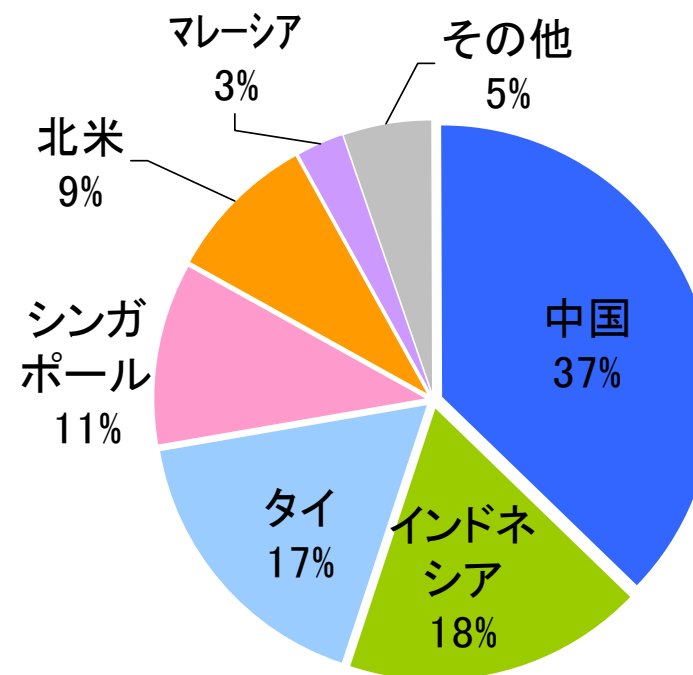
単位：百万円

	12/1Q	12/4Q	13/1Q	前年同期比
海外売上高	901	1,194	1,448	+61%
海外売上高比率	18.0%	24.8%	27.2%	

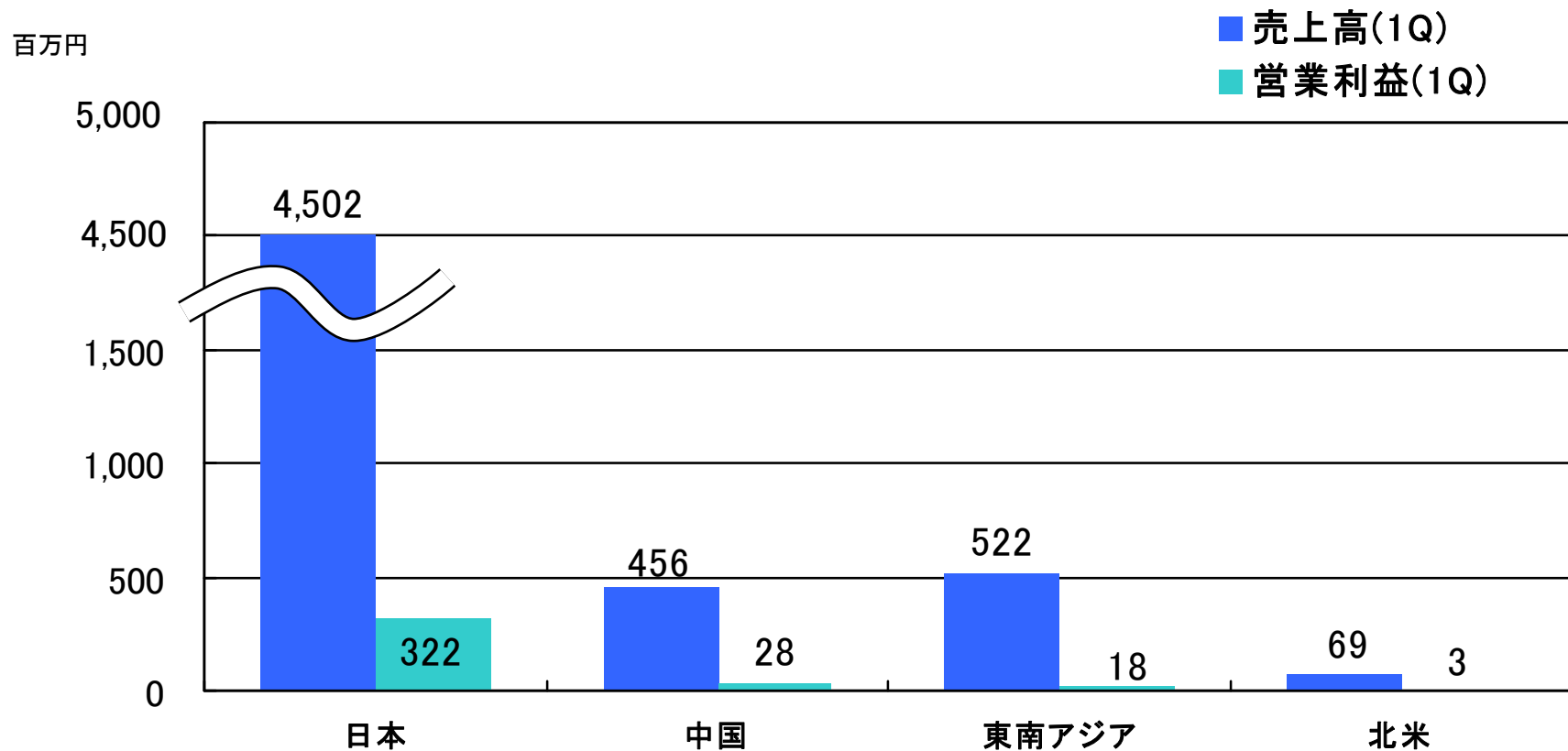
海外売上高推移 Q別



13/1Q 国別売上高比率



報告セグメント別売上高・営業利益



	日本	中国	東南アジア	北米
利益率	7.1%	6.1%	3.4%	3.7%

主要連結対象個別各社の業績（1Q）



	売上高(百万円)			経常利益(百万円)		
	12年 1Q	13年 1Q	前年 同期比	12年 1Q	13年 1Q	前年 同期比
MORESCO	3,780	3,854	+2%	313	461	+48%
マツケン	142	120	△15%	11	△1	△12%
モレスコテクノ	58	63	+9%	5	9	+65%
エチレンケミカル	690	591	△14%	58	32	△45%
無錫松村貿易	194	270	+39%	13	21	+60%
莫莱斯柯花野(上海)	150	189	+26%	15	13	△14%
MORESCO(Thailand)	273	292	+7%	21	27	+33%
MORESCO INDONESIA	40	143	+259%	△1	20	—
MORESCO MACRO ADHESIVE	—	106	—	△1	6	—
MORESCO USA	34	69	+103%	△5	4	—
無錫徳松科技	332	402	+21%	1	16	+1,749%

(注)海外グループ会社は12月期決算、エチレンケミカルは3月期決算

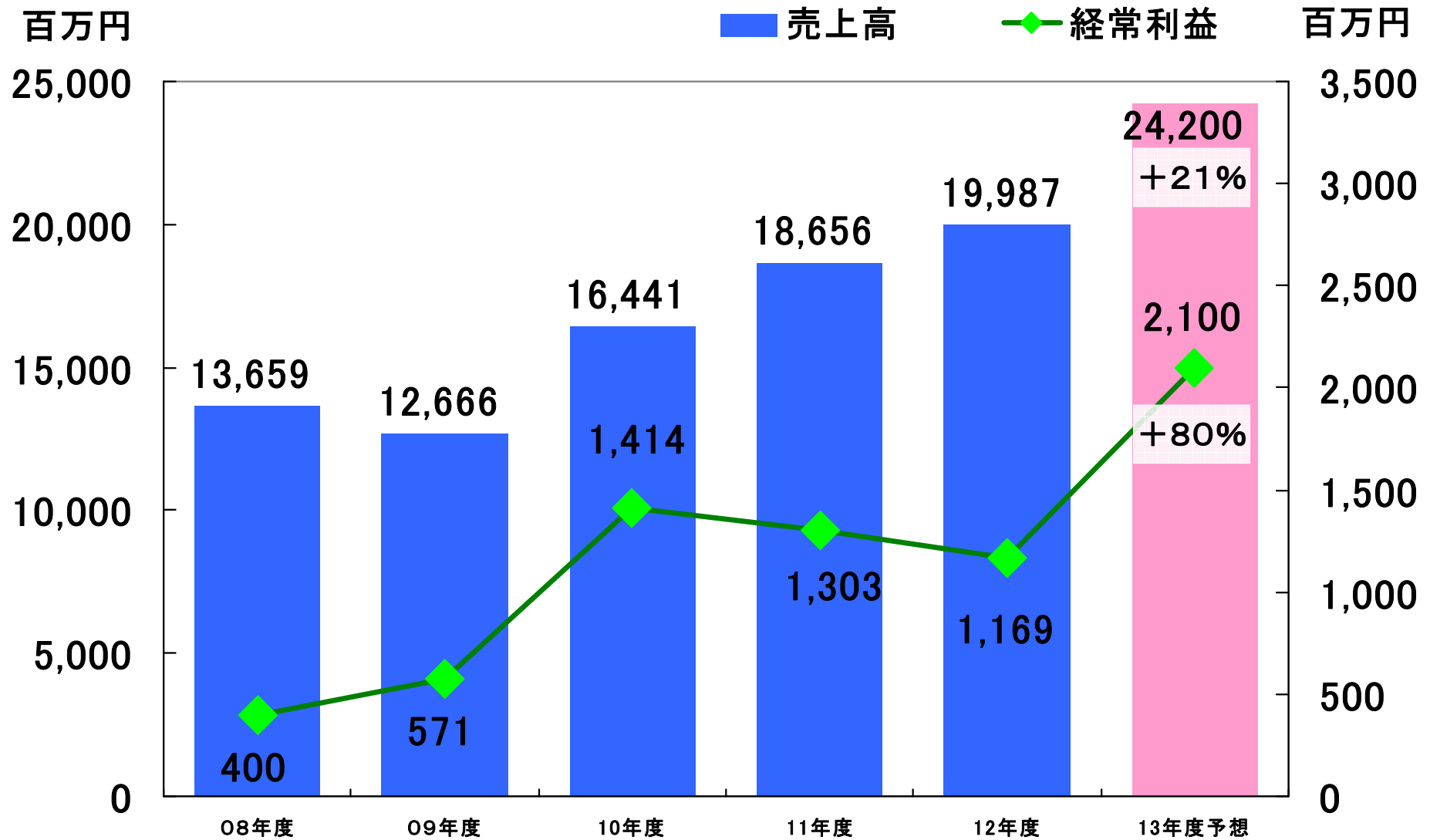
13年度 連結業績予想



単位:百万円

	12年 1Q	13年 1Q	13年度 上期 予想	13年度 下期 予想	13年度 通期 予想
売上高	4,997	5,321	11,200	13,000	24,200
営業利益	311	388	730	1,170	1,900
経常利益	369	521	900	1,200	2,100
当期純利益	230	331	540	660	1,200

連結 売上高と経常利益の推移



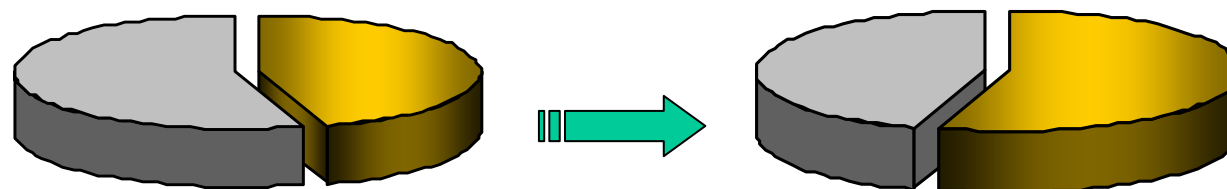
日華化学(株)との業務提携に関する件

MORESCO

- ・ダイカスト用油剤および熱間鍛造潤滑油剤に関する事業譲渡契約および主要原料の日華化学からの継続購入契約を締結、基本譲受金額1,400百万円

(2013年5月1日)

- (1) 日華化学の日本国内外における当該製品に関する事業を譲受ける。
- (2) 日華化学が生産する当該製品の主要原料について、MORESCOが長期間継続的に購入する。
- (3) 日本国内外の設備等を相互に活用し、製品の生産・物流における効率を向上させ、より質の高いサービスを提供する。



ダイカスト用油剤国内シェア 約45%→約55%

対処すべき課題

1. 国内市場の成熟化の中、中国、タイ、インドネシア等の成長市場に注力
2. ダイカスト用油剤等では、現地ニーズに対応した製品開発による、中国、東南アジアでのシェアアップ
3. ホットメルト接着剤では、紙おむつで成長の著しいインドネシアの事業拡大と共に近隣諸国へ展開
4. 「環境関連」, 「情報関連」, 「エネルギーデバイス関連」での高付加価値新製品の開発

本社・研究センター



この資料に掲載されている業績見通し、その他今後の予測・戦略等に関わる情報は、本資料の作成時点における当社の判断に基づくものであり、今後、予告なしに変更することがあります。本資料記載の業績見通しや目標数値のみに全面的に依存して、投資判断を下すことによるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。なお、当資料を無断で複写複製、配布することを禁じます。

株式会社**MORESCO**

<http://www.moresco.co.jp/>
IR窓口 078-303-9058(広報室)